

平成 31 年(令和元年)度「本港特別泊地及び本港環境整備施設」

実績報告書

(グループ代表)

スバル興業株式会社

1 収支決算書

別紙「平成 31 年(令和元年)度本港特別泊地、本港環境整備施設収支決算書」のとおり

2 利用料金収入実績

(単位：円)

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金	その他収入		
4 月	324,340	1,389,420	158,620	3,780,830	▲1,908,450
5 月	320,000	1,700,180	117,420	3,539,302	▲1,401,702
6 月	320,000	1,069,150	75,190	3,363,351	▲1,899,011
7 月	320,000	1,184,900	115,360	3,686,084	▲2,065,824
8 月	320,000	1,931,340	172,030	3,819,283	▲1,395,913
9 月	320,000	1,464,760	169,950	4,039,405	▲2,084,695
10 月	329,975	994,830	76,220	3,421,588	▲2,020,563
11 月	326,000	1,173,920	108,150	3,716,000	▲2,107,930
12 月	326,000	1,224,110	190,550	4,013,301	▲2,272,641
1 月	326,000	1,093,510	100,940	3,319,310	▲1,798,860
2 月	326,000	1,138,580	127,720	3,702,587	▲2,110,287
3 月	326,000	1,113,590	151,410	3,847,364	▲2,256,364
計	3,884,315	15,478,290	1,563,560	44,248,405	▲23,322,240

3 施設の利用状況

本港特別泊地（ゲストバース）

月	艇数	金額
4 月	135 隻	432,750 円
5 月	231 隻	686,720 円
6 月	94 隻	300,970 円
7 月	145 隻	449,270 円
8 月	200 隻	669,860 円
9 月	130 隻	452,980 円
10 月	89 隻	299,940 円
11 月	110 隻	378,230 円
12 月	50 隻	196,580 円
1 月	72 隻	250,240 円
2 月	50 隻	170,270 円
3 月	48 隻	159,170 円

計	1,354 隻	4,446,980 円
---	---------	-------------

本港環境整備施設（駐車場）

月	駐車場利用数	金額
4月	2,922台	956,670円
5月	3,059台	1,013,460円
6月	2,355台	768,180円
7月	2,345台	735,630円
8月	3,917台	1,261,480円
9月	3,252台	1,011,780円
10月	2,140台	694,890円
11月	2,235台	795,690円
12月	3,154台	1,027,530円
1月	2,666台	843,270円
2月	3,044台	968,310円
3月	3,161台	954,420円
計	34,250台	11,031,310円

4 施設の管理に関する業務実施状況

(1) 施設の維持管理

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施回数	実施状況
管理	施設の管理を適正に行う 施設内の適正な維持と異常発生時の対応	適宜	適宜	適正に行った
巡視	巡視、異常発見時の処置と安全確保。	午前・午後 1回	毎回実施	適正に行った
清掃	施設及び周辺清掃	1回/2日	毎日実施	適正に行った
植樹林等の維持管理	植栽帯の維持管理 樹木の生育状況点検 病害虫の点検 病害虫の駆除 剪定・除草	1回/年 1回/3月 適宜 適宜	1回/年 4回/年 3回/年 8回/年	適正に行った

保守点検	保守点検、異常発見時の処置	1回～4回 ／年、施設によつて1回 ／月	全ての施設・設備において月1回保守点検を行った	適正に行つた ※通常点検は毎日実施した
修繕	施設の保全、維持修繕	適宜	応急的修繕：無	

(2) 施設の運営に関する業務

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施状況
受付・案内	利用者の受付・案内、届出の受理	適宜	毎日実施
指導	艇の誘導、悪天時の指導等	適宜	毎日実施 気象情報等は口頭及び掲示で利用者へ伝達

(3) 自主事業の実施状況

収入計 7,423,730 円
 支出計 8,529,252 円
 収支 ▲1,105,522 円

31年(令和元年)度自主事業収支内訳

項目	収入	支出	収支
給水サービス	12,500	10,625	1,875
クルージング	208,000	41,920	166,080
レンタルBBQサービス	6,885,230	6,196,707	688,523
海王丸特別泊地一部有償提供	318,000	2,280,000	▲1,962,000
計	7,423,730	8,529,252	▲1,105,522

(4) 苦情・意見等

(単位：件)

月	口頭	電話	文書	アンケート	その他	月合計
4月	1	0	0	0	0	1
5月	0	1	0	0	0	1
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	1	0	0	0	0	1
9月	2	0	0	0	0	2
10月	0	0	0	55	0	55
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	1	0	0	0	0	1
合計	5	1	0	55	0	61

苦情・意見等の内容	対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 泊地利用に伴うご意見 利用料金が高い。 ・ 泊地夜間利用への要望（恒例） ・ 曳波による被害 ・ ゲストバースで給油したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 艇の大きさに応じた公平な料金改定である旨の説明にて対応。 ・ 規定により 9:00～18:00 の利用時間をご案内。例外は荒天避難及び機関故障艇である旨の説明を実施。 ・ 最徐行での航行を呼びかけるのぼりや、SNS 等での発信。 ・ 曳波をたてた船長に口頭での注意喚起を徹底。 海上保安庁へ巡視艇での見張り協力などの実施。 ・ 最寄りの給油所をご案内。

(5) アンケート結果

別添資料参照

(6) 運営上の問題等

- ・三崎港内におけるプレジャーボートによる曳き波の事故、トラブルが後を絶ちません。岸壁からの旗及び拡声器や SNS による注意喚起を行っておりますがなかなか効果が現れないのが現状です。船の破損や怪我等の事故につながるためゲストバースを利用する曳波を起こした船長には、直接お話をさせて頂き、曳波を起こさないようお願いをしています。土日やハイシーズンなどは横須賀海上保安部にも引き続き警戒の協力をお願いし、船舶に対する安全航行を喚起するため電光掲示板等有効な設備の設置を神奈川県にも引き続きご検討頂きたい。

(7) 県との主な連絡調整等の状況

主な報告の手段は日報並びに月次報告書にて行っている。

その他、改善要望点など、ご相談する機会を適宜に頂いております。

(8) 事業計画書に掲げた特色ある取組の実施状況

特別泊地における案内・誘導業務では、これまでのノウハウを活かしたサービスを引き続き継続して提供しております。適切な案内誘導をはじめ、係留ロープ及びフェンダー（防舷材）の無料貸し出しも継続おります。通常利用や荒天避難で入港されるお客様からも変わらず高い評価を頂いております。

また、施設の利用については、定められた利用規則及び利用料金をお客様に分かりやすく提示し、平等利用の確保を心がけております。

地域連携への取り組みとして、「三崎・城ヶ島花火大会」等各種地元イベントや釣り大会では積極的に協力を努め、周辺地域貢献と施設利用率向上に貢献することが継続されております。当該施設を利用したイベントはすっかり定着しており、利用客、イベント主催者からも高い満足度を得ております。

HP 及び SNS を活用して、各種イベント情報やお知らせ等を利用者へ発信しております。

(9) その他（自己評価、今後の課題等）

（自己評価）

10月の台風15号、19号の上陸・通過に伴い、神奈川県や千葉県、茨城県各地では多大な被害がありましたが、幸いにも業務に支障をきたすほどの被害や責のある事案の発生はありませんでした。また、今年も高温注意情報が連日発表され30度以上の猛暑の中、各スタッフも健康管理に注意した結果、熱中症等の発生はありませんでした。

ヒヤリハット検証では反省すべき点もいくつかありましたので、引き続き危険予知活動を行うことにより安全管理を徹底してまいります。

泊地利用料金につきましては改定をしてから随分経ち、料金に関するご不満はほとんどなくなりましたが、利用時間等ご意見を頂く利用者様には、出来るだけ丁寧なご説明を心掛ける対応を心掛けています。また、駐車場につきましてもクレームはほぼありません。また、今年度も海業公社との連携や情報共有がスムーズに行われ、「海の駅フェスタ」「うらりカップ城ヶ島ヨットレース」「三崎・城ヶ島花火大会」「相模湾ヨットフェスティバル」「うらりマルシェ年末年始イベント・大晦日サンセットクルーズ・初日の出クルーズ」や釣り大会等イベントは利用者や主催者から大変好評を得ております。

（今後の課題）

- ・「うらりマルシェ」や地元と連携した泊地及び駐車場利用率の更なる向上。
- ・三崎漁港内における曳波による被害、トラブル防止。
- ・安全性や利便性を高めるサービスの向上。